



ボランティアセンター について



茂原市社会福祉協議会
副主査 岩村 善史

ボランティアセンターとは…

ボランティア活動への住民の参加を呼び掛けるとともに、その活動を推進するための様々な支援を行っています。

特に、ボランティア活動を通して住民が「まちづくり」に参加するための窓口としての役割を担っています。

また、ボランティアセンターの多くは社会福祉協議会が運営しています。



茂原市ボランティアセンター

- 社会福祉協議会地域福祉課内に設置
- コーディネーターは 2名
- 登録団体数は63団体会員数1,000名以上
※別紙「団体一覧」をご覧ください。
- 平成28年度ボラ相談件数136件
- 年間の予算額は1,883千円



ボラセンの役割と機能



ボランティアの推進



茂原市ボランティア
連絡協議会



ボランティアの普及

夏の体験ボランティア



災害に備える



災害ボランティアセンター



次世代の育成



福祉教育



相談事例

相談1 市内介護施設職員

デイサービスの利用者を対象としたレクリエーション等を行ってくれるボランティアを紹介してほしい。
→ボラセン登録団体・市民センター利用団体

相談2 長生病院地域医療連携室ソーシャルワーカー

中国語籍である患者の通訳をしてくれるボランティアを紹介してほしい。
→茂原市企画政策課国際交流協会

相談3 市内エンタテインメント専門店 店長

店舗として、地域貢献活動を行いたい。
→富士見緑道清掃活動・こどもまつりへの参加

相談4 市内エンタテインメント専門店 店長

店舗として、地域貢献活動を行いたい。
→富士見緑道清掃活動・こどもまつりへの参加

相談5 市内70歳代 男性

妻が認知症(アルツハイマー型)であるが、自身が外出する際(半日程度)、見守ってくれるボランティアを紹介してほしい。
→個人ボランティア(介護福祉士)の紹介

相談6 茂原市 子育て支援課

フレンドルームに通う中学3年生の女の子の学習を支援してくれるボランティアを紹介してほしい。
→学習支援ボランティア寺子屋を紹介

相談7 音訳ボランティア団体

音訳データのデジタル化に伴い、資機材の購入とパソコンのスキルアップについて相談したい。
→民間助成金の紹介・パソコンの得意な個人ボランティアを紹介

相談8 市内40歳代 女性

最近、茂原に引越してきたのだが、地域との関係を築くためボランティア活動がしたい。
→自宅近くで活動が行われる幾つかの団体・社協事業支援員